

山行報告書

日時	2021年3月26日		天候	快晴
山名	阿蘇 根子岳天狗峰			
C L	kou2	参加者	ササ、八子さん (kou2の友人)	
(コース)	3:00 太宰府IC=5:00北熊本IC=6:00ヤカタガウド登山口 7:00スタート・・・8:00 1,102m地点・・・9:00山頂稜線・・・11:20天狗峰取付き・・・12:20天狗峰・・・15:20登山口			

(コメント) 根子岳天狗峰、有名なバリエーションルートへ、私は昨年11月にkatsuさんと二人で初チャレンジしてからは4度目、ササさんは2年ぶり2度目となる。6:00にヤカタガウド登山口に到着後、朝食、身支度など準備を行い、7:00にスタート。砂防ダムから右の尾根に取付く、かなりの急登を木や岩を掴みながら一気に登り上げる。山頂稜線まで上がってくると素晴らしい景色が広がる。右手に高岳、振り返れば阿蘇外輪山からその向こうに九重連山まで。

山頂稜線から先は急峻な崖の登攀や懸垂下降など、クライミング等、アルパインの技術が必要な領域になる。それとともに阿蘇の岩質は脆く、いつ崩れてもおかしくないという危険な状態、先の地震による影響でさらに弱くなっているのか、ここが阿蘇バリエーションルートの難しいところのひとつだと言える。左右どちらに落ちても助からない崖、細く険しいやせ尾根を、手に掴む岩の一つ一つが崩れないか気を使いながら慎重に進む。

崖の登攀と懸垂下降を繰り返し天狗峰の取付きには11:20に到着。天狗への登りはクライミングシューズに履き替えての本格的クライミングとなる。難易度はさほどでもないがやはりこも岩の崩壊に気を遣う。2ピッチを登り、やせ尾根を進むと天狗峰山頂に到着する。ここからは360度見渡す限りの絶景、祖母傾、九州脊梁、九重連山など九州の名峰が一望出来る。

山頂で記念撮影後、下山となるが根子岳は下山での事故が多いためまだ気が抜けない。天狗峰から懸垂下降で下り、その先ヤカタガウドまではまた2回ほど懸垂下降。整備などほとんどされていない登山道は落石も多く足元も不安定。最後は一面岩に覆われた谷を下るがこれは天狗岩北面の崩壊によるもので、今も地震や豪雨などが発生するたび崩壊は進んでいる。実際自分たちが通過しているときもがやや遠い箇所ではあるが大きな落石がありヒヤッとした。谷を下り砂防ダム横を通過し登山口につくとようやくここで一息つける。振り返り峻急な根子の稜線を眺めると達成感に満たされる。15:20はぼ予定通り駐車場に到着。心強いメンバーのおかげで緊張の中にも楽しい1日となった。ササさんは2度目とはいえ前回と違い、【連れきてもらった】ではなく、今回は【一緒に行った】となったことで達成感、満足度も高かったと思う。

根子岳は景観もさることながら、バリエーションルートの訓練としてとても魅力的な山ではありますが危険箇所が多すぎる。どんな危険箇所でも安全に通過できる技術、万が一の際にレスキュー出来る技術などまだまだ足りないものばかり。登攀技術ばかりではなく、万が一に備えた安全に関する知識や技術についてもっと会の仲間と高めていきたい。

(記 : kou2)



7:00 ヤカタガウド登山口より！目指すはギザギザの稜線



9:00 稜線到着。ここからは特に気の抜けないエリアとなる



ローソク岩からの懸垂下降。高度感あります



ロープで確保しながらのクライミングは3か所
この岩質は滑りやすく登山靴との相性は最悪！！



ローソク岩で手を振るササさん
ササさんの辞書に高所恐怖症の文字はない(´▽`;))



やせ尾根を通過、見た目より足場はあるけど緊張する箇所のひとつ



核心部、天狗峰へのクライミング、ササさんは安定した登攀で楽々クリア



ササさん2度目の天狗峰登頂！



根子岳を愛する有志で作成された山頂標識
感謝です。



今回一緒したハチさんはアルパインのスペシャリスト
ご一緒するととても勉強になります



天狗からの眺望は素晴らしく360度絶景を楽しめます。



ササさんの後ろ姿♡カッコいいです(≧▽≦)



天狗峰からは懸垂下降で降ります。
事故は下りで起きている！！気の抜けない時間は続きます



麓まで下りてきました。ここまでくれば一安心です



今回のメンバー 左からkou2、ササさん、ハチさん
みんな良い笑顔です(^^)



桜も終盤、これから新緑の季節🍃
阿蘇はますます美しくなりますね！！

費用概算

交通費：高速代 4,260円（太宰府 I C～熊本 I C 往復）、ガソリン代 4,000円